

令和6年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 まち資源 室 空港・にぎわい 課

1. 基本情報

1102

施設名	伊丹市立観光物産ギャラリー		
施設の設置目的	観光物産事業の振興を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： にぎわいと活力にあふれるまち 施 策： 個性とにぎわいあるまちづくり 実施施策： 伊丹都市ブランド戦略の推進		
指定管理者の名称	伊丹まち未来株式会社 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前2-2-2		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 11 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来場者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間来客者数	
	今年度の目標値	39,600	今年度の実績値 43,088

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R2	R3	R4	R5	R6 (上期)	R6 (通期)
	来館者数 (人)	18,338	31,367	30,059	38,972	42,542	22,692	43,088

3. 経費情報

	区分		令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	3カ年 平均
収入	使用料収入		0	0	0	0
	事業収入		0	0	0	0
	その他		0	0	0	0
	指定管理委託料		16,437	17,167	17,935	17,180
	①合計		16,437	17,167	17,935	17,180
支出	維持 管理	光熱水費	2,810	2,351	2,662	2,608
		清掃等委託料	2,043	2,131	2,257	2,144
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	305	960	867	711
	運営	人件費	9,237	10,478	10,381	10,032
		事業等経費	1,014	951	932	966
		その他	49	50	60	53
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計		15,458	16,921	17,159	16,513
純収支（①－②）		979	246	776	667	

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉		R元	R2	R3	R4	R5	R6
	市の収入	0	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	16,492	16,983	16,003	16,437	17,167	17,935
	(内、指定管理委託料)	16,492	16,983	16,003	16,437	17,167	17,935
実質経費（歳出－歳入）		16,492	16,983	16,003	16,437	17,167	17,935

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	お客様の声、各種委託業者からの指摘に対応しつつ、雨天時に店内及び共用部分等をこまめにモップ掛けするなど、お客様目線に配慮した施設運営に取り組んでいる。	B	計画的に保守点検の実施がされており、日常的な維持管理に関しても適切である。修繕についても、情報連携が図られ、適切に進めている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	全従業員に対し専門家によるAED研修設けて、スキルアップを図りました。	B	適正なローテーション管理で、有資格者も配置されている。AED研修などにも自主的に取組、職員の研鑽に努めている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	来期は、今期末実施の防災訓練を実施いたします。	B	計画的に避難訓練、消火訓練を実施すること。
		避難訓練を実施しているか。	C		C	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	苦情・トラブルに対しては、休日に関わらず責任者への連絡を取る対応を実施。特定利用者への対応等は、関係部署と迅速に連携を取る対応に努めています。	B	日頃から利用者目線での取組に努められており、展示内容の定期的な入れ替えを行っている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	事業は、計画どおり実施しています。新たな事業展開を模索しています。	B	市と連携しながら、事業が適正に実施されている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	HP・SNSを積極的に活用することにより、問い合わせが増えている。個人情報等は、専用のサーバーで適切に管理している。	B	ホームページやSNS等を活用し、積極的な情報発信に努められている。情報の保管状況も適正である。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支状況は順調に推移し、経理処理は、税理士と連携・適切に行っています。	B	予算執行及び帳簿管理は適正である。
		経理処理は、適切に行っているか。	A		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。 「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。 「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	総合評価 B	来館者数は昨年より増加し、令和6年度の年間目標を達成した。物産展示を定期的に入れ替えるなど、利用者目線での物産選定を取り組まれており、来館者に対して伊丹市の魅力を積極的に発信している。また、HP・SNSを積極的に活用して、来館者以外にも市の魅力を発信し、施設の設置目的の達成に努めている。

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。 「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。 「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応 【実施期間】令和7年3月17日～令和7年 3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・来館者 ；市内71.9%、市外（県内）21.1%、市外（県外）7.0% ・接遇態度：良い・とても良い77.2%、普通22.8% 悪い・とても悪い0.0%、	上期同様来館者の7割が市内のお客様になってます。しかし、（市外）からのお客様の内（県外）のお客様が、上期4.7%から7.0%と増えており伊丹市への関心(観光)が、若干ながら伸びて来たと感じています。今後は、上期同様に現在の店舗経営を維持しつつ、対外的イベントに注力して行きたいと考えています。
回答者数	・清 掃：良い・とても良い66.6%、普通33.3% 悪い・とても悪い0.0%、	
57	・年 齢：50歳以下73.7%、60歳以上26.3%	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置